

審議会等の会議の概要の記録

会議の名称	甲州市文化財審議会
開催日時	令和5年 6月23日 10時00分～11時00分
開催場所	甲州市市民文化会館 3階 第2研修室
議題	委嘱状交付、会長・職務代理の選任、登録有形文化財の調査について、偉人マンガ製作について、令和4年度事業報告
出席委員	櫛原委員、小野委員、八巻委員、菊池委員、北川委員
会議の公開又は非公開の区分	公開
会議を一部公開又は非公開とした場合の理由	
傍聴人の数	1人
審議概要	別紙のとおり
事務局に係る事項	甲州市教育委員会生涯学習課文化財担当 6人 電話 0553-32-5076
その他	

令和5年度 甲州市文化財審議会 会議録

日時：令和5年6月23日

午前10時～

場所：甲州市市民文化会館

3階 第2研修室

出席者 5名

欠席者 4名

事務局 6名

傍聴者 1名

次第

1 委嘱状交付

2 教育長あいさつ

3 委員・事務局紹介

4 議事

(1) 会長、職務代理の選任

(2) 登録有形文化財の調査について

(3) 偉人マンガ製作について

(4) 事業報告（神部神社葺き替え、西藤木の水車修繕）

(5) その他

1 委嘱状交付

2 教育長あいさつ

3 委員・事務局紹介（自己紹介）

傍聴人の入室

4 議事

（1）会長・職務代理の選任

事務局から会長に小野委員、職務代理に榎原委員を提案し、異議がなかったため、両名に選任された。

（2）登録有形文化財の調査について

事務局から今後登録を目指す2件について経過説明。

委員 2件の建物のおおよその年代はいつ頃でしょうか、建築年代、わかる範囲で教えてください。

事務局 立正寺の方は江戸時代くらいの建物で、その建物も改築があったりとか、いろいろ変わっているので、そのあたりの部分について、いつ改築したかっていう部分についてもちょっと調べなきゃいけないくて、調査官からも指摘があった部分です。

矢澤家住宅に関しましてはしっかりとした調査はしてないですけども、およそ明治に入ってから、初期か中頃かというところだと思います。

委員 専門的な調査をしないと、はっきりした年代がわからないということですね、わかりました。

委員 立正寺で登録を目指しているのは本堂ですか、庫裏とかも含めて？

事務局 境内にいくつか建物があるので、祖師堂というのが市指定の文化財なのですが、それ以外の門であったり、鐘楼であったり、7件ぐらいは登録有形として登録したいと思います。

委員 できれば伽藍配置の平面図なんかあると良いですが、矢澤家の方もお願いします。

事務局 はい。

委員 立正寺はもう既に図面は一応できているのですね。

事務局 はい。

委員 矢澤家住宅は主屋だけじゃなくて、まわりの建物も含めていくというイメージで？

事務局 そこもまだ考えているところで、所有者様としても全て登録してしまうと改築の際に届出が必要になるということはお伝えしていて、そこでちょっと悩まれている状況で、まだ図面の作成もしていない段階なので、ちょっとまだお話ししている状態です。

委員 調査としては次年度調査を進めていくということで、（登録を）取れるところから進めていくということか？

事務局 はい。

委員 矢澤家住宅は、門と主屋の他に、土蔵が何軒かあるという感じでしょうか？

事務局 写真の建物の左側にあります。あともう一つ、主屋の東側に主屋にくっつけて接合した形で一つあります。

（3）偉人マンガ製作について

事務局から公益財団法人B&G財団 ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用事業で「雨宮敬次郎」を題材とした偉人マンガ製作について説明。

（4）事業報告

令和4年度に実施した事業報告（神部神社葺き替え、西藤木の水車修繕）について事務曲から説明。

委員 水車の方ですけども結構ちょいちょい直していると思うのですが、何年に一回ぐらい修理が必要になりますか？あと今回直したのは屋根の部分と水車の部分ですか？どの辺を直したのか？

事務局 水車の方ですが、屋根の部分と水車の部分をそれぞれ修繕いたしました。

この前修理したのはちょっと調べないとわかりません。

委員 前回の修理は10年前ぐらい前、そのくらいだと思いますが、何年ごとに修理が必要になってくるのか、維持管理が大変だなと思うのですけども。

会長 どうしても水車の木質の部分に水がいつもかかって、水がかかったりかからなかったりするんで、腐敗が進みやすいですね。

委員 水車自体造りかえたりすると。

会長 そうですね

委員 実際これは市指定で保護というか管理されているわけですが、実用に供されているのですか？実際にはよく知らないのですが、通りがかりで見ているのですけども。

委員 実際には使っていないと思います。

委員 今実際に使っているかどうかは別ですけども、笛吹市の芦川に最近復興した水車とかがあって、実際地元の方が使うようにしている。せっかく水車をやって維持されているのであれば、学校教育とかも含めてですね、活用できるような方法があればいいかなと、ちょっと思ったものですからお話させていただきました。

委員 例えば子供に、実際に水車を使っているところを見せることができれば。

委員 私も水車は見たことがあっても使ったことはなかなかない。例えば学生さんと連携をはかりながら使ってもらったりとかして、何か新しいことが出来てくるのではないかと思いますので、ご検討いただきたいと思います。

教育長 この水車の近くにの放光寺があるのですが、この一帯の方達が保存をしてほしいというような話があって、それを放光寺さんの方でどうしようかということで進められてきたという経過があったように思う。学校の方も地域学習の方で、放光寺へ行ったり、恵林寺へ行ったりしておりますので、そのたびに水車もしっかり見学したりしているんじゃないかと思います。

委員 見学等はされていると思いますけれども、実際に水車が動いているところを見るのとは違うと思いますので、なかなか大変だと思いますけれど、そういうことが出来たらいいなあと思い、申し上げました。

(5) その他

①埋蔵文化財の調査について

委員 最近の埋蔵文化財の調査状況について教えていただければ。

事務局 昨年度の事例をお話しますが、本調査が2件ありまして、1件は店舗の建て替えに関連して本調査が行われました。この地点は、平成3年に塩山市の教育委員会が発掘調査を行ってまして、そこは西田遺跡という遺跡の範囲で古墳時代の集落跡になるんですけども、その平成3年の調査地点に隣接した位置関係となります。令和4年の4月、一か月で終わった調査ですけども、平成3年時の調査の続きで、古墳時代の集落の一部が検出されました。竪穴住居は3、4軒程度見つかっています。

もう一つは、塩山東バイパス付近で、ホームセンターがある地点の道路を挟んで西側の方へ共撰所を建設する計画がありまして、その調査になります。その周辺は平安時代の集

落遺跡が見つまっているところで、分析する南北に走る国道 411 号線とそれに直結する市道 22 号線というのがありますが、その道路建設時にも遺跡が見つかっており、ホームセンターを建てる時にもやはり同じ集落遺跡が発見されています。ここは大体 3000 m²くらい調査になっていまして、この周辺からは、奈良・平安時代の竪穴住居が合計で 100 軒以上見つまっているところです。今回の調査では竪穴住居は 1 軒で、流路跡が主な検出遺構となっており、これに重複する畑遺構や掘立柱建物跡などが検出されました。現在は委託を受けた山梨文化財研究所の方で整理作業を行っていて、じきに報告書となる予定ですが、今回の調査では集落周辺の土地利用に関する遺跡の情報としてまとめられるのではないかと思います。

今年度につきましては、夏以降にいくつか試掘調査に該当するような開発案件があります。

委員 私が以前調査して縄文の遺跡が出た千手院前遺跡は、まだ報告書は出てないんですけど、今年中には報告書を出すつもりで原稿を書いております。この調査地の道を挟んだ反対側でも調査されたという話を聞いたのですが、縄文が出たという話で。

事務局 平成 20 年か 19 年頃調査されたと思います。当時の市内遺跡発掘調査報告書に掲載されていたかどうかというところですが、ちょっと確認しないとわかりません。

委員 最近刊行された遺跡の報告書は特になにかありますか。

事務局 毎年、市内遺跡の発掘調査報告書を刊行している。その中に市で調査した千手院前遺跡の記載がありますので、これも情報提供させていただきます。

②文化的景観について

委員 勝沼の文化的景観は調査が終わって、その後計画を立てる段階まで行っていると思うのですが、これは進めて選定申し出まで進めていく予定なのか、あるいはもう消えていくのか、そのあたりのことについてはどうなっているのか？

事務局 文化的景観も進めていく予定で、庁内で今ちょっと話をしている段階ですので、また先生の方もいろいろご相談することあるかと思いますが、よろしく願います。

委員 申し出時期を決めて動くって話じゃなくて？

事務局 現在、保存活用計画を、昨年度から引き続き、中身の修正を進めているところです。そこは引き続き続けていきたいと思っております。

③黒法師社跡の学術調査について

委員 私、塩山藤木に住んでいるのですが、地元の松里史跡調査会という研究会がありまして、土屋先生という山梨大学の先生が中心となってやっていて、小野会長も入っていらっしゃる研究会となります。今年、この研究会で、恵林寺山の麓の黒法師という社の跡を調査したいということです。元々ここは神社があったところですが、そこが潰れて、倒壊して散らかっている状況で、そこを清掃発掘して記録化したいと考えております。そこにはいろんな伝承も伝わっているので、それも調査していこうと。発掘届を出して、年内のどこかで、たぶん秋になると思いますけども、発掘しようという話になっていまして、私が調査担当者になるのですが、ぜひ教育委員会の方にも入っていただいて、関わっていただいて、アドバイスしてもらえればと考えております。現地の神社のところについては部材がたくさん残っていまして、これも北川先生あたりに図面を書いていただければ、なおありがたいなと思うのですが、ぜひよろしく申し上げます。

事務局 わかりました。

議事終了、閉会。